

博覧会の歩み

—'70万博への道—

日時 平成31年(2019年)1月12日(土) 13:00~16:30

会場 関西大学梅田キャンパス 8階 KANDAI MeRISEホール

プログラム

13:00~13:05 開会 あいさつ・趣旨説明
中牧弘允(吹田市立博物館館長)

第一部

13:05~13:45 基調講演「EXPO'70と京大阪」
井上章一(国際日本文化研究センター教授)
報告

13:45~13:55 「映像でふりかえるお祭り広場の催し物」
正木喜勝(阪急文化財団学芸課長補佐)

13:55~14:05 休憩

14:05~14:25 「本草・弄石と数寄者の煎茶会」
~木内石亭・木村兼葎堂・柏木貨一郎・神田孝平・本山彦一~
山口卓也(関西大学博物館学芸員)

14:25~14:45 「日本の博覧会黎明期」
~大学南校物産会から湯島聖堂博覧会まで~
五月女賢司(吹田市立博物館学芸員)

14:45~15:05 「内国勧業博覧会と大阪」
白杉一葉(池田市立歴史民俗資料館学芸員)

15:05~15:25 「『20世紀少年』としての私—大阪と博覧会—」
橋爪節也(大阪大学教授・総合学術博物館兼任)

15:25~15:35 休憩 会場整備

第二部

15:35~16:30 パネルディスカッション

コーディネーター 中牧弘允(吹田市立博物館館長)
パネリスト

井上章一(国際日本文化研究センター教授)

正木喜勝(阪急文化財団学芸課長補佐)

山口卓也(関西大学博物館学芸員)

五月女賢司(吹田市立博物館学芸員)

白杉一葉(池田市立歴史民俗資料館学芸員)

橋爪節也(大阪大学教授・総合学術博物館兼任)



定員 200名(要申込)・無料

お申込み

シンポジウム参加と明記の上、氏名、住所、電話番号を記載して、はがきかFAXでお申し込みください。

*申込時にご記入いただきました個人情報は、本件のご案内、名簿作成の目的にのみ使用させていただきます。

●宛 先:〒564-0001 吹田市岸部北4-10-1
吹田市立博物館
FAX:06-6338-9886

●申込締切:平成30年12月27日必着

お問い合わせ

内容に関しては、北大阪ミュージアム・ネットワーク事務局(吹田市立博物館)へ

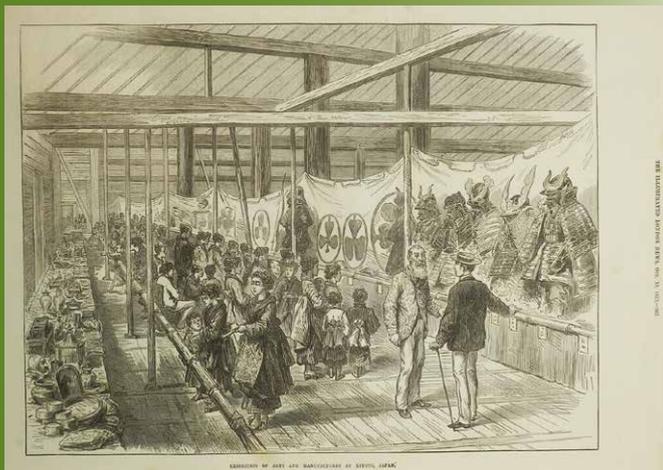
TEL:06-6338-5500 FAX:06-6338-9886

会場に関しては、関西大学博物館へ

TEL:06-6368-1171 FAX:06-6388-9928



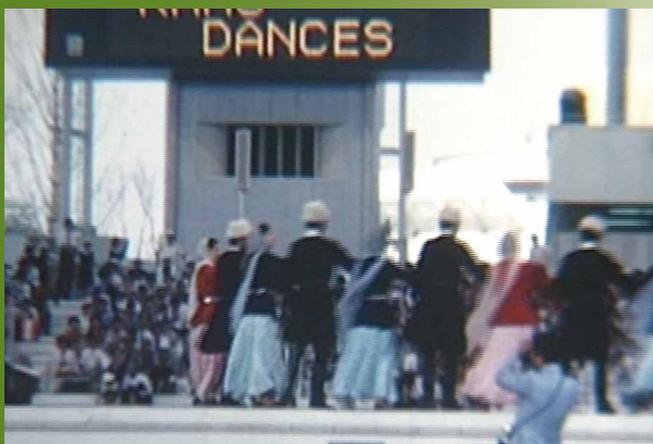
古今珍物集覧元昌平坂聖堂ニ於テ 三枚続
一曜斎国輝筆 1872年(明治5年)



Exhibition of Arts and Manufactures at Kiyoto, Japan
第1回京都博覧会知恩院会場 1872年(明治5年)



万博を広報するためのディスプレイボード
大阪大学総合博物館 蔵



トルコの舞踊と見守る観客 1970年(昭和45年)
公益財団法人阪急文化財団 蔵

主旨

北大阪ミュージアム・ネットワークでは北大阪の地域文化資源の整備、活用につとめ事業展開をはかっているが、地域文化資源の1つに1970年に吹田市で開催された大阪万博があげられる。北大阪は大阪万博と関係が深い地域であり、開催地でもある。2020年には万博開催50周年を迎え、2025年万博の開催も決定した。こうした時期に地元北大阪から1970年の大阪万博に至る歩みを検証していきたい。

基調講演講師プロフィール

井上 章一

(国際日本文化研究センター教授) 風俗史

著書に『京都ざらい』(朝日選書、2015年)、『伊勢神宮一魅惑の日本建築』(講談社 2009年)、論文に「コンパニオンが女看守とよばれたころ」(2015年)、「パリ博覧会日本館・1937」(1986年)など多数。

会場案内

関西大学梅田キャンパス8階
KANDAI MeRISEホール

大阪市北区鶴野町1-5

●阪急梅田駅下車

茶屋町側東(ユニクロ角)へ徒歩5分



サイトからもご覧になれます

<http://www.kansai-u.ac.jp/umeda/access/>